

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 秩父鉄道株式会社

コード番号 9012 URL <http://www.chichibu-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 坂本 昌己

TEL 048-523-3311

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,428	7.1	136	147.5	129	174.9	120	156.8
25年3月期第1四半期	1,333	2.9	55	51.4	47	87.0	46	82.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 253百万円 (490.8%) 25年3月期第1四半期 42百万円 (△32.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.10	—
25年3月期第1四半期	3.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	23,241	9,634	41.4	647.18
25年3月期	23,493	9,380	39.9	630.11

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,623百万円 25年3月期 9,369百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,930	5.6	120	△12.4	90	△23.1	80	△25.2	5.38
通期	5,600	1.6	150	7.9	110	1.9	100	12.4	6.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	15,000,000 株	25年3月期	15,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	130,583 株	25年3月期	130,508 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	14,869,433 株	25年3月期1Q	14,871,202 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 表示方法の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先に取り組み、営業活動ではイベントの実施や沿線市町・同業他社等と連携した積極的な誘客活動を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は1,428百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は136百万円（前年同期比147.5%増）、経常利益は129百万円（前年同期比174.9%増）、四半期純利益は120百万円（前年同期比156.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### [鉄道事業]

旅客部門におきましては、「わくわく鉄道フェスタ」や関係団体等と協力したハイキングを開催するなど積極的な旅客誘致策を実施し、また、今年春のダイヤ改正で急行列車を増発するなどお客様の利便性向上に努めました。

観光シーズン中は天候にも恵まれ、秩父羊山公園の芝桜をはじめ長瀨・秩父地域への定期外旅客の入込が伸びたことにより、前年同期に比べて旅客収入は増加いたしました。

貨物部門におきましては、安定したセメント需要が継続し、前年同期に比べ輸送量が増え貨物収入は増加いたしました。

一方、営業費用は電気料金値上げの影響等により前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、営業収益は931百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益は51百万円となりました。

#### [不動産事業]

不動産事業におきましては、賃貸物件の入居キャンペーンによる入居率の向上を推進した他、仲介業にも注力し成約件数が伸びました。しかしながら、分譲地販売が振るわず営業収益は120百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は72百万円となりました。

#### [観光事業]

観光事業におきましては、天候に恵まれたことに加え、各施設で工夫を凝らした企画を立案した他、県内外での広告宣伝活動や旅行者への積極的な営業を実施いたしました。その結果、営業収益は79百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益は0百万円となりました。

#### [バス事業]

バス事業におきましては、営業収益は107百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は5百万円となりました。

#### [その他事業]

その他事業におきましては、営業収益は302百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は3百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末における財政状態について、総資産は、流動資産のその他に含まれる鉄道事業の補助金・工事負担金の未収金の減少等により、前連結会計年度末に比べ251百万円減少し、23,241百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が149百万円減少の他、流動負債のその他に含まれる設備投資未払金等の支払いにより前連結会計年度末に比べ505百万円減少し13,607百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により9,634百万円となり自己資本比率は41.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において、「営業外収益」にて区分掲記しておりました「貸倒引当金戻入益」は、「営業外収益」の総額の100分の20以下が継続しており、重要性がないため、当第1四半期連結累計期間において、「その他」に含めることとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」にて区分掲記しておりました「貸倒引当金戻入益」1,872千円（当第1四半期連結累計期間1,067千円）は、「その他」5,860千円の中に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	875,923	643,211
受取手形及び売掛金	351,168	455,392
分譲土地建物	311,146	311,146
商品及び製品	32,253	31,952
原材料及び貯蔵品	87,133	110,554
その他	400,404	128,786
貸倒引当金	△5,253	△2,386
流動資産合計	2,052,776	1,678,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,385,797	13,386,410
減価償却累計額	△8,867,863	△8,914,912
建物及び構築物（純額）	4,517,934	4,471,497
機械装置及び運搬具	5,078,559	5,078,559
減価償却累計額	△4,439,364	△4,475,017
機械装置及び運搬具（純額）	639,195	603,542
土地	15,595,262	15,595,262
その他	639,425	642,815
減価償却累計額	△580,456	△584,247
その他（純額）	58,969	58,568
有形固定資産合計	20,811,361	20,728,870
無形固定資産	33,682	31,808
投資その他の資産		
投資有価証券	555,064	761,759
繰延税金資産	1,728	1,676
その他	55,938	57,663
貸倒引当金	△16,978	△18,777
投資その他の資産合計	595,754	802,322
固定資産合計	21,440,798	21,563,000
資産合計	23,493,575	23,241,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,276	141,813
短期借入金	1,161,498	1,220,000
1年内返済予定の長期借入金	1,348,195	1,335,353
未払法人税等	20,597	10,369
未払消費税等	32,931	49,224
繰延税金負債	180	183
賞与引当金	194,398	108,163
その他	1,253,091	873,922
流動負債合計	4,302,169	3,739,029
固定負債		
長期借入金	2,763,387	2,732,996
繰延税金負債	158,919	232,278
再評価に係る繰延税金負債	5,318,213	5,318,213
退職給付引当金	1,450,246	1,460,839
特別修繕引当金	20,800	26,000
長期預り金	99,259	97,939
固定負債合計	9,810,826	9,868,268
負債合計	14,112,996	13,607,297
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	21,991	21,991
利益剰余金	△969,935	△849,464
自己株式	△28,265	△28,279
株主資本合計	△226,209	△105,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296,332	429,626
土地再評価差額金	9,299,294	9,299,294
その他の包括利益累計額合計	9,595,626	9,728,920
少数株主持分	11,160	11,191
純資産合計	9,380,578	9,634,359
負債純資産合計	23,493,575	23,241,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益	1,333,663	1,428,972
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	954,117	947,256
販売費及び一般管理費	324,302	344,996
営業費合計	1,278,420	1,292,253
営業利益	55,243	136,719
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	4,728	4,775
物品売却益	—	1,489
土地物件貸付料	1,508	1,262
助成金収入	2,548	520
その他	5,860	5,689
営業外収益合計	14,650	13,741
営業外費用		
支払利息	21,243	18,927
その他	1,393	1,618
営業外費用合計	22,636	20,545
経常利益	47,257	129,915
特別利益		
工事負担金等受入額	—	34,040
補助金受入額	200	—
特別利益合計	200	34,040
特別損失		
固定資産圧縮損	200	34,040
固定資産除却及び撤去費	36	—
特別損失合計	236	34,040
税金等調整前四半期純利益	47,221	129,915
法人税、住民税及び事業税	300	9,381
法人税等調整額	38	74
法人税等合計	338	9,456
少数株主損益調整前四半期純利益	46,882	120,459
少数株主損失(△)	△23	△11
四半期純利益	46,905	120,471



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46,882	120,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,920	133,336
その他の包括利益合計	△3,920	133,336
四半期包括利益	42,961	253,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,985	253,765
少数株主に係る四半期包括利益	△23	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	834,584	128,016	62,304	112,491	1,137,396	196,267	1,333,663	—	1,333,663
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	1,921	1,656	173	—	3,751	101,262	105,013	△105,013	—
計	836,506	129,672	62,478	112,491	1,141,148	297,529	1,438,677	△105,013	1,333,663
セグメント 利益又は損 失(△)	△10,480	70,210	△7,565	43	52,207	△1,780	50,426	4,817	55,243

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4,817千円には、固定資産未実現損益の消去額223千円、セグメント間取引消去4,593千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	928,746	118,659	79,022	107,376	1,233,804	195,167	1,428,972	—	1,428,972
セグメント 間内の内 部営業収 益又は振 替高	2,561	1,656	243	—	4,460	107,004	111,464	△111,464	—
計	931,308	120,315	79,265	107,376	1,238,265	302,171	1,540,437	△111,464	1,428,972
セグメント 利益	51,218	72,944	700	5,981	130,845	3,361	134,206	2,512	136,719

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,512千円は、固定資産未実現損益の消去額244千円、セグメント間取引消去2,267千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 補足情報

（参考）鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

		当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	増減率 (%)	
旅客人員	定期	千人	1,482	1,505	△ 1.6
	定期外	〃	713	695	2.6
	計	〃	2,195	2,201	△ 0.2
貨物トン数		千トン	590	449	31.4
旅客収入	定期	百万円	207	211	△ 1.8
	定期外	〃	305	296	3.1
	計	〃	513	508	1.1
貨物収入		〃	349	266	31.0